

けいはんな万博 2025 人とアバター(遠隔操作型ロボット)の共生社会を競技で体験!

概要

けいはんな学研都市を舞台に、「生活を競技する」を標語として、利用者と製作者がアバター(遠隔操作型ロボット)技術、およびその利用に必要な通信技術の進化と生活適応の程度を「見える化」する競技会を行います。2025年けいはんな万博では、アバターによる「行進」「障害物競走」「実店舗でのお買い物」「地域のお宅訪問」の実施を予定しています。

特徴

- ロボットやアバター:客観的にわかる指標により、環境認識能力、走行性能の向上を促進します。
- 通信:操縦に使う無線通信を高速&低遅延&高信頼サービスに適した技術レベルに上げ、それを見える化します。
- 社会:ダイバーシティのある競技参加者による環境配慮型の大会を目指します。



今後の展開

- 2025年5月25日(日)13:00~17:00
けいはんなアバターチャレンジ2025大会を行います(参加申し込み受付中)。

テーマ「万博、そしてその先へ ~科学技術が描く未来~」との関連

- 技術の進歩を促すとともに、我々が技術の進化を直感的に理解できる場を提供することを目指しています。技術を理解するだけでなく、仕事の効率を向上させることを面白がる人々がアバターと共生できる「いのち輝く」人間と考えています。

けいはんなアバターチャレンジ 2025大会のメニュー



- ◆ オープニングパレード
ブラスバンドとアバターが精華大通りを 行進します。



- ◆ スラローム
アバターが雑踏を進むためには、通行人や障害物を避けなくてはなりません。スキーのようにスラロームコースをゴールする競技で俊敏さを競います。



- ◆ 買い物競走
歩道を安全に走行し、段差を克服し、ドアを開け、QR決済を行うタスクをスムーズに行えるか検証します。



- ◆ 山登り
車椅子用に設けられたスロープをアバターが克服できるかを競技します。

